



ハウス栽培のトマトなど、つやつやの野菜が並んだ



地元・立壁町内会と協力 新鮮野菜の直売が好評

日本海倶楽部

社会福祉法人 佛子園

日本海倶楽部は地域に開かれた施設をめざし、立壁町内会の高齢者宅の除雪協力を行うなど、互いに交流を深めています。昨年始められた「御迎市」もその一環。毎週土日、立壁の皆さんが丹精して育てた季節の野菜がテントに並びます。評判を聞き、遠方から買い求めに来る人もいます。施設利用者が育てた野菜もあり、お客さんの笑顔が作業の励みになっているようです。ラバやエミューなど動物も多数飼育されていて、お買い物を終えてからもゆったりと楽しめます。



Heart&Beer 日本海倶楽部（立壁） ☎ 72-8181

御迎市：11 月末までの土日祝、午前 11 時から午後 3 時
（売り切れ次第終了）

レストラン：11:30 ～ 22:00（水曜定休）

日本海倶楽部では 4 種類の地ビールを生産している



野菜をふんだんに使った健康パンを月 2 回お届け

自立支援センターみずほ

特定非営利活動法人 礎会



焼きたての「フキパン」

自立支援センターみずほでは「げんきパン」を販売しています。施設の農園で採れた野菜を生地やあんに練り込んだ健康志向のパンです。今のシーズン一番のおすすめは「フキパン」。フキでつくったかりんとうを生地に混ぜ込み、フキのジャムをトッピングした、この施設ならではの新しい食感の一品です。

生地を発酵や、パンが焼き上がるまでの待ち時間も、掃除や道具を洗って整頓するなど、利用者は積極的に仕事を見つけて楽しそうに働いていました。



自立支援センターみずほ（瑞穂） ☎ 67-2226

げんきパン：配達は月 2 回、1 セット 1,000 円。店頭販売もある。

・「自立支援センターみずほ」（毎日）、能登七見健康福祉の郷「なごみ」（毎週火・木）、「どんたく宇出津店」（月 2 回）など



ケースの高さは約10センチ。神輿の細部まで細かく作り込んである

障害者の自立を支える「就業継続支援B型事業所」には多くの利用者が働き、特色ある活動を展開しています。3事業所の魅力的な商品をご紹介します。

こころうれしい 逸品カタログ

「あばれ神輿」の模型など新商品が続々誕生

就労継続支援センターおおとり

社会福祉法人 おおとり会

おおとり会は今年から、宇出津のあばれ神輿の模型製作を始めました。火に投げ込まれる直前の神輿をかたどっています。高さが 10 センチほどの小さな模型ですが、力強さが伝わってきます。



坂井光春さん

坂井光春さん（上町）の指導で 4 月から製作が始まり、これまでに約 100 個を作りました。

坂井さんは週に 2 ～ 3 回施設を訪れ、利用者とともに作業にあたっています。神輿は 6 人の利用者が、数多くの部品で構成されている模型の組み立てや色塗りなどの工程を分担しています。細かい作業を根気よく続ける利用者の腕前に、坂井さんも太鼓判を押します。利用者の意見から新しいアイデアが生まれています。しらすぎ作業所ではお菓子作りなども行っています。

さくら工房・しらすぎ作業所（宇出津） ☎ 62-3105

あばれ神輿（さくら）：祭りシーズンにあわせ発売中。お土産や店の飾りとして活用できます。

おやつ（しらすぎ）：マドレーヌやクッキーなど。（右写真）



あなたもできる就業支援
紹介した 3 施設は「障害者総合支援法」に基づき設置される「就業継続支援 B 型事業所」です。就労支援施設のうち、事業所と利用者の間に雇用関係がない施設です。通常の民間企業での就業が難しい人に就業の機会を設け、社会参加の支援をします。働いた対価の中から原材料費などを控除した額が分配され、利用者の収入になります。しかし県内の一人当たりの平均工賃は 14,927 円（月額・平成 24 年度）。働く場所を維持し、適当な対価を得るためには多くの人が施設の商品を買ったり、サービスを利用したりする必要があります。能登町では「障害者優先調達推進法」の施行にあわせて「能登町における障害者就労施設等からの物品等調達方針」を策定し、これらの事業所から優先的に物品を調達するように努めています。



「聖地巡盃」の楽しみ方

- ①恋愛成就ルート
…宇出津エリア
- ②仕事運上昇ルート
…松波エリア
- ③巡り会い運上昇ルート
…鵜川エリア

2

好きなルートを選択し、
そのエリアの神社と酒蔵を巡盃



▲「コンセルのと」内にある
「たびスタ」



▲暗号が書かれてある
「秘めみくじ」

1

コンセルのとで
聖地巡盃帖と秘めみくじを入手



じゅん

巡 聖
盃 地

せい

ち

謎解きで 神社とお酒の魅力を知る

「お酒」と「神社」はどちらも私たちの生活に密接に関係
していて、能登の特徴が表れています。「聖地巡盃」はこ
の二つを街歩きで巡って地域の魅力を知る取り組みです。

4



携帯電話やスマートフォンか
らWEBにアクセスし「秘め
みくじ」に浮かんだキーワー
ドを入力すると、あなたの運
気を上昇させてくれるメッ
セージが表れます。



ポイントに設置されている
「導きの立て札」には謎を解
く鍵が。



3

「導きの立て札」を探索し、
聖地巡盃帳をヒントに
「秘めみくじ」の謎を解明

問能登杜氏のふるさと「聖地巡盃」実行委員会
(ふるさと振興課内) ☎ 62-8532
聖地巡盃 WEB ページ: http://seichi-junpai.jp/tour/index_noto.html
能登町出身の写真家・中乃波木さんが出演しているプロモーション
ムービーも見ることができます。

能登の魅力発信を みんなで強化

町に点在している魅力ある素
材を線で結び、あらたな発見を
もたらすのが「聖地巡盃」です。
聖地巡拝で学んだ町の歴史や伝
統など、感じ取った地域の魅力
を多くの人に広げ、街のにぎわ
い創出につなげていきましょう。

商品開発やグルメガイド作
成、祭りの担い手による語り部
など、一人でも多くの町民が参
画し、「聖地巡盃」を盛り上げ
ましょう。日本酒は経済産業省
の「クールジャパン戦略推進事
業」に採択され、積極的な輸出
促進が図られています。世界の
人々に日本の文化を紹介する
「聖地巡盃」をさらに進化させ
ましょう。



ガイドブック
聖地巡盃帖

「聖地巡盃」は能登を代
表する地域資源であ
る「祭り」と「お酒」に焦点を
当て、能登杜氏のふるさと・能
登町を知ってもらうための仕掛
けです。

昨年、能登半島地震震災復興
支援基金事業に取り組みが採択
され、能登町ふれあい公社や商
工会などで実行委員会を組織
し、整備が進められました。東
京や金沢などから応募した16人
が参加して3月8、9日にモニ
ターツアーを実施、神社への正
式参拝や酒蔵見学などを行いま
した。普段私たちが当たり前に
感じることが、参加者には
新鮮で能登町の人柄や町並みな
どと相まって、「聖地」として
深く思い出に残りました。

「聖地巡盃」では訪れた人が
思い思いに楽しめるようさまざ
まな工夫があります。「聖地巡
盃帖」を使った街歩きでは、酒
蔵を中心に3つのエリアを設

愛する地域を守るために

（第10回能登町消防団訓練大会）

6月21日、宇出津新港水産埠頭^{ふとう}で行われ、16分団が日ごろの訓練の成果を競いました。



訓練大会結果

総合の部

①三波 ②小木 ③柳田

ポンプ車操法の部

①三波 ②松波 ③小木

小隊訓練の部

①岩井戸 ②白丸 ③柳田

ポンプ車操法の部で優勝した三波分団は、7月19日④に県消防学校で行われる石川県大会に町消防団代表として出場します。

表彰者

石川県知事表彰

◆銀盃を授与する表彰

▽魚棚勇人（松波分団・分団長）▽船本 隆（小木分団・副分団長）▽宮口 司（岩井戸分団・班長）▽久保田利孝（秋吉分団・班長）▽秋脇 元（高倉分団・班長）▽中山幸永（柳田分団・班長）▽堤 裕（岩井戸分団・団員）

◆永年勤続団員の配偶者等に対する感謝状

▽末次 和子（不動寺分団・末次芳幸分団長の妻）▽永山かの子（宇出津第1分団・永山信彦分団長の妻）

石川県消防協会長表彰

◆優良消防団

▽白丸分団
（分団長坂森良伸・団員14人）
▽山田分団
（分団長石淵政信・団員16人）

◆功労章

▽壁下三代治（秋吉分団・分団長）▽魚棚勇人（松波分団・分団長）▽高田清保（宇出津第2分団・副分団長）

◆功績章

▽宮腰光昭（秋吉分団・副分団長）▽金七祐太郎（松波分団・副分団長）▽川端宏二（宇出津第1分団・副分団長）▽岡野弘幸（神野分団・副分団長）

◆勤続功労章

▽新村正人（小木分団・班長）▽大町 学（山田分団・団員）

1 分間の県民一斉防災訓練 シェイクアウトいしかわ

7月15日^火 11:00 から 11:01 まで

短時間でどこでも、誰でも、気軽に参加できる訓練です。ぜひご参加ください。



参加・訓練の流れ

①県ホームページ（「シェイクアウトいしかわ」で検索）にアクセスして、参加登録してください。（無料）
②訓練当日は、県から送信される訓練開始の合図のメールなどにあわせて約1分間の「安全行動1-2-3」を実施してください。



お問い合わせ

石川県危機対策課

☎ 076-225-1482

参加登録ホームページ

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/index.html>

（携帯電話）

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/shakeout/indexk.html>

橋の銘板盗難が多発 被害防止にご協力を

県内で橋りょうの銘板の盗難が多発しています。不審者を見かけたら、最寄りの警察や役場建設課まで連絡をお願いします。

☎建設課 ☎ 76-8304

能登町の里山保全に参加しよう

～「木の駅」プロジェクト実証実験開始～

能登町里山「木の駅」プロジェクトの実証実験が始まりました。間伐材や放置材等を地域通貨「能登小判」で買い取り、森林整備と地域活性化を目指す取り組みです。木材を搬出していただける人を募集します。詳しくは問い合わせください。

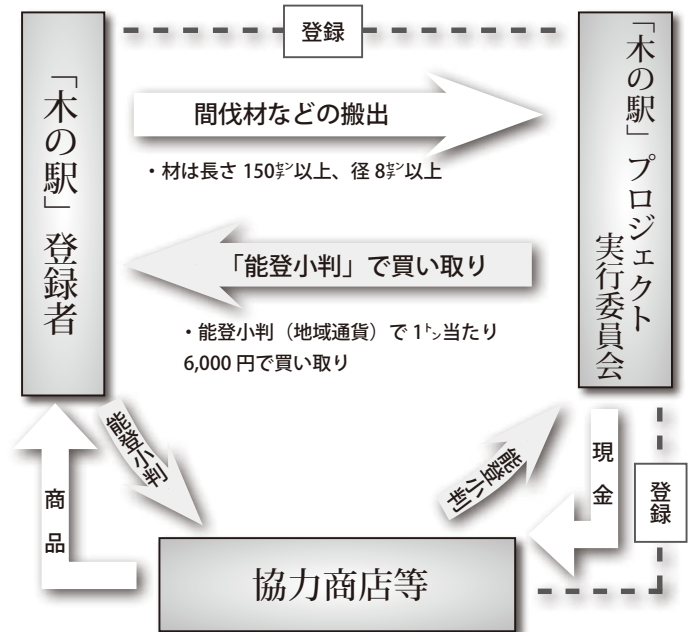
〈対象者〉 能登町在住または在勤の人

〈提出書類〉「木の駅」プロジェクト登録申請書

☎能登町里山「木の駅」プロジェクト実行委員会

（役場農林水産課内）☎ 76-8302

・木の駅プロジェクトの仕組み・



笑顔あふれる小木に 能登小木港イカす会

小木港の魅力を発信するイベント「能登小木港イカす会」が6月1日、県漁協小木支所を周辺で開かれました。産業フェスティバルとして開催されていた「イカす会」は平成20年を最後に開催されていませんでしたが、町のにぎわいを取り戻すため、地区の有志が「能登小木港スマイルプロジェクト実行委員会」を組織して復活させました。

お楽しみイベントやグルメ屋台に加え、県水産総合センターの調査船「白山丸」の乗船体験もあり、イカ釣り漁の仕組みを学ぶ、貴重な体験となりました。



「朝獲れイカのつかみ取り」。勢い余って服のまま飛び込む子も。



小木中3年生と小木小6年生が白山丸に乗船。藤波沖でのイカ釣りを見学。

食生活改善の功績で 県知事表彰受賞

5月27日、石川県女性センターにて県食生活改善推進協議会総会が開催され、地域住民の食生活改善に功績のあった団体、個人に表彰がありました。町食生活改善推進協議会が団体として知事表彰を受けたほか、2人が県の会長表彰を受賞しました。

〈受賞者〉

県知事表彰（社会奉仕関係団体）

・能登町食生活改善推進協議会

県食生活改善推進協議会会長表彰

・元平すゑ子（恋路）

・森屋恵美子（上長尾）



表彰状を手にする元平さん（右）と森屋さん

食生活改善推進協議会は「私達の健康は 私達の手で」をスローガンに、町民の健康増進や生活習慣病予防、郷土料理の伝承に寄与しているボランティア団体です。幼児から高齢者まで、幅広い年齢層に積極的に食生活改善活動を行っています。

自衛官を募集しています

詳細については、自衛隊能登地域事務所までお問い合わせください。

募集種目		受付期間	1次試験
一般曹候補生（男・女）		8/1～9/9	9/19・20
自衛官候補生	男子	年間を通じて	受付時にお知らせ
	女子	8/1～9/9	9/22～9/26
航空学生（男・女）		8/1～9/9	9/23
防衛大学校（男・女）	推薦	9/5～9/9	9/27・28
	総合選抜	9/5～9/9	9/27
	一般	9/5～9/30	11/8・9
防衛医科大学校（男・女）		9/5～9/30	11/1・2
防衛医科大学校（男・女）看護学科		9/5～9/30	10/18

☎自衛隊石川地方協力本部

能登地域事務所 ☎ 0768-52-4175

傾聴ボランティア養成講座受講生募集

傾聴ボランティアは、ひとり暮らしなどのお年寄りを訪問し、お話を聴くことなど会話を通じて高齢者の孤独感や不安感を和らげ心豊かな生活を支援するとともに、高齢者を見守る役割を担う活動です。研修を受講後、能登町内で活動していただきます。

〈日程〉

① 8月22日㊟ 9:00～15:30

・講義とロールプレイ

講師：坂尻他津子氏（財団法人 メンタルケア協会 指導精神対話士）ほか

② 8月27日㊟ 9:30～16:30

・施設での実習など

〈場所〉「コンセールのと」会議室

〈定員〉20人程度（先着順）

〈参加費〉無料

〈対象〉2日間の研修に出席し、終了後に活動できる人

〈申し込み〉8月8日まで

☎健康福祉課 地域包括支援センター ☎ 72-2513

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金のご案内

平成26年4月からの消費税率8%に引き上げにと
もない、低所得者および子育て世帯への負担の影響を
緩和するための暫定的・臨時的な措置として「臨時福
祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」が支
給されます。

給付対象者は基準日（平成26年1月1日）におい
て、以下の要件をすべて満たす人です。

臨時福祉給付金

◆給付対象者

- ・能登町の住民基本台帳に登録されている人
- ・平成26年度の市町村民税(均等割)が課税されてい
ない、また市町村民税が課税される人に扶養されて
いない人
- ・生活保護制度等の被保護者となっていない人

◆給付額

- ・給付対象者1人につき1万円（1回限り）
申請書等を確認・審査のうえ、ご指定の口座に給付金
を支給します。

※給付対象者のうち、下記に該当する人は5千円加
算されます。

- ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の
受給者など
- ・児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者
手当等の受給者など

◆手続き方法

給付の対象となる可能性のある人には6月末に直
接申請書を郵送しましたので、必要な事項及び書類を
記入・添付の上ご返送ください。

子育て世代臨時特例給付金

◆給付対象者

- ・平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）の
受給者
- ・平成25年の所得が児童手当の所得制限額に満たな
い人
- ・臨時福祉給付金の対象者及び生活保護制度の被保護
者ではない人

◆給付額

- ・対象児童1人につき1万円（1回限り）
申請書類等を確認・審査のうえ、児童手当振込口座
等へ給付金を支給します。

◆手続き方法

- ・給付の対象となる可能性のある人には6月末に直接
申請書を送付しましたので、必要な事項及び書類を記
入、添付の上ご返送ください。
- ・平成26年度（25年分）の所得の申告を行って非課
税（均等割）となった人には、子育て世帯臨時特例給
付金ではなく臨時福祉給付金の申請書を送付いたしま
す。（両方の給付金の対象になる人には、臨時福祉給
付金でのみ受給することができます。）

◆公務員の方へ

所属する官庁において児童手当が支給され、「子育
て世帯臨時特例給付金」の支給要件を満たす場合は、
平成26年1月1日時点で住民票のある市区町村から
支給されます。

勤務先から「申請書」及び「児童手当（特例給付）
受給状況証明書」が配布されますので、申請期間内に
提出してください。

申請受付期間：7月1日㊟～10月1日㊟

〈受付場所〉健康福祉課、能都サービス室、柳田サービス室、支所・出張所
※住民税が未申告の人は、給付対象の判断ができませんので、まずは申告をお願いします。

☎健康福祉課 〈臨時福祉〉 ☎ 72-2503
〈子育て世代〉 ☎ 72-2512

注意：「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」を装った“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”
にご注意ください。町や厚生労働省などの職員がATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）
の操作をお願いすることは絶対にありません。



平成26年度一般会
計補正予算案など審
議し、可決しました。

能登町議会第2回定例会は、6月5日に招集
されました。会期を13日までの9日間と定
め、平成26年度一般会計補正予算や専決処分
の承認など町長提出議案6件が上程されました。
持木町長が議案の提案理由を述べたあと、5人
が議案について質問し、各常任委員会に付託さ
れました。

最終日の採決では、議案6件が原案のとおり可
決されました。

■承認された報告（4件）
専決処分の承認を求めることについて

・平成25年度一般会計補正予算（第5号）

・能登町税条例の一部を改正する条例について

・能登町都市計画税条例の一部を改正する条例に
ついて

・能登町国民健康保険税条例の一部を改正する条
例について

■可決された26年度補正予算
一般会計補正予算（第1号）

▽歳入歳出それぞれ1億2,832万9千円を追加
し、総額を143億8,932万9千円とする。

■可決された議案

・小字の区域及び名称の変更について